

篠崎徳太郎 しのみき 詩人、児童文學者。明治二十二年一月二十日千葉縣生れ（二八九一）。大正九年千葉師範學校卒、昭和五年東京外國語學校卒。東京の小中學校教員の傍ら、學校劇の創作、指導に従事。

著書、詩集『炎熱の馬車』（昭和五年八月一日大地舎）、詩集『童貞裸身頌』（昭和六年六月五日童詩社）、『中學校劇集』（合著）。

『西荻書店編集部編、昭和二十四年十一月十日西荻書店』、『一年の子』

『どとど母と教師の問題』（昭和二十七年二月二十日誠文堂新光社）等。